

令和6年度兵庫県中播磨県民センター 重要施策（案）

令和6年2月

目指す姿

「多様な地域に個性（ひと）が輝く中播磨」を目指し、4本柱にて施策を展開



I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

2025年大阪・関西万博、瀬戸内国際芸術祭等を契機に、国内外に地域の魅力を発信するとともに、交流基盤の整備・利活用を進め、**一層のにぎわいを創出する。**

II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

公民連携による地域課題の解決や、脱炭素化に向けた取り組みの推進、若者等へのチャレンジの支援により、**地域に新たな活力を生み出す。**

III ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

地域団体等の活動支援や、地域ぐるみで支え合う暮らしの推進により、**住み慣れたまちで誰もが安心して健やかに生活できる地域づくり**を推進

IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

安全安心な暮らしの推進や、子どもたちの郷土愛の醸成、豊かな自然の維持・保全等に取り組み、**「ふるさと」中播磨を次の世代に受け継ぐ**

I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

【拡】岡山県・香川県との周遊クルーズ実証実験：3,000千円

2025年の大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催時に、外国人の誘客、周遊を促進させることとあわせて、姫路港の利用促進や交通の充実を図るため、兵庫・岡山・香川にある観光資源（姫路城、直島等）をリンクさせた実証実験を、令和5年度から2ヶ年で実施

事業内容

【拡】(1) 直島、姫路片道ツアーの実施

令和6年度は、前年度までの姫路発着から直島に滞在する外国人観光客の誘客にも取り組むこととし、直島から家島を經由し姫路港に向かう（反対ルートもあり）片道ツアーを実施

- ① 実施時期：令和6年秋頃
- ② 定員：90名程度の高速船をチャーターし実施

(2) 実証実験結果の検証

令和5年度からの実証実験の結果を香川県等と連携しながら検証し、大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催時に外国人の誘客に繋がる効果的なツアー実施方法を検討



I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

【拡】日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進プロジェクト：13,100千円

地域内外からの誘客を促進するため、日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」の魅力発信やブランド化とともに、「銀の馬車道」をシンボルとした交流の展開や、ツーリズムの振興を沿線市町と共に推進

事業内容

【新】(1) JR姫路駅「銀の馬車道」再現事業

JR姫路駅において、かつて銀の馬車道が通っていた場所へフロアシール等を貼り付け当時の道を再現するとともに、来訪者への視覚的なアピールとJR播但線を使用した構成遺産への来訪を促進

(2) 「銀の馬車道」"映え"スポット設置事業

銀の馬車道沿線にある空き地等へ銀の馬車道をイメージしたアート作品を設置し、地域内外へ発信

(3) 「銀馬車かぼちゃ」を活用したプロモーション

銀馬車かぼちゃのメニュー提供、スタンプラリー等の実施

(4) 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」サイクリング事業

JR 播但線と連携し、沿線が育んできた歴史的背景や文化を発信・体感するサイクルトレインを運行し、「銀の馬車道」と「鉱石の道」を巡るサイクリング事業を実施



I 多様な人が行き交う「交流」中播磨

【新】クルーズ見本市出展への参画：1,500千円

大型クルーズ客船の姫路港寄港増による地域活性化を目指し、アメリカ合衆国マイアミで開催されるクルーズ見本市「シートレード・クルーズ・グローバル2024」への出展に参画

更に、訪日外国人が増加する2025年の大阪・関西万博を見据え、海外船社本社へのポートセールスにより姫路港への寄港増を図る

事業内容

(1) 「シートレード・クルーズ・グローバル2024」出展への参画

姫路港の魅力を世界にPRし寄港を促すため、「シートレード・クルーズ・グローバル(※)2024」への出展に参画する姫路港ポートセールス推進協議会に対し負担金を拠出

・姫路港ポートセールス推進協議会への負担金：1,500千円

(※)シートレード・クルーズ・グローバル：

世界クルーズ船社等のトップが一堂に集い、講演や商談会等のセールスを実施

国交省港湾局、JNTO（日本政府観光局）、港湾管理者等が日本ブースを共同出展

(2) 海外船社本社へのポートセールス活動

海外の旅行者が好む、ひょうごフィールドパビリオンなどの特別感ある体験型寄港地観光をセールスポイントとして、海外クルーズ船社の本社訪問によるポートセールスを実施



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【新】地域に根ざしたユニバーサル活動応援団体との公民連携で「事業」：1,000千円

管内就労継続支援事業所の事業所運営等の底上げを図るため、事業所同士が意見交換できる場を提供するほか、**地域に根ざしたユニバーサル活動を応援する企業・団体等との連携のもと、就労に不安を持つ若者を活用し事業実施**

事業内容

(1) 事業所カフェ関係事業の実施

① 事業所カフェメニュー向上に係る講演会

管内就労継続支援事業所のうちカフェを運営する事業所の職員に向け、お勧めの地元食材や、食材料理法（加工法）、メニュー構成などに知験をもつ講師による講演会を開催

② 講師等による事業所カフェ訪問

上記講師等が、実際にカフェを運営している事業所に足を運び、試食・提案を実施

③ 事業所カフェでの意見交換会の実施

(2) 姫路食博での試験販売

上記(1)事業所カフェのうち、一定水準を満たしている事業所カフェには、姫路城の大手前公園で毎年開催されている姫路食博において、試験販売の場を提供し、販路拡大を図る

(3) 就労に不安を持つ若者のスタッフ活用

上記(1)および(2)の準備・実施にあたっては、スタッフの一部を、地域に根ざしたユニバーサル活動応援企業・団体等と連携し、就労に不安を持つ若者が担うことで、同若者に体験機会を提供



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【新】高校生と企業の新ビジネスにつながるアイデアカフェ：1,200千円

地域経済に貢献できる若手人材の確保・育成を図るため、地元高校生のアイデアと地元企業の商品開発等を結びつける取組を実施

事業内容

ものづくり産業や地場産業、観光関連産業、食品産業など、高校生とコラボレーションした商品開発等を希望する中小企業の担当者と、地元高校生との交流会やワークショップ等を実施

- (1) イントロダクション
 - ・事前研修及び高校生等と協力企業との交流会
- (2) ワークショップ
 - ・高校生等が協力企業に赴き、企業内で学びながら、新商品の開発などビジネスアイデアを作成
- (3) プレゼンテーション
 - ・作成したビジネスアイデアを企業関係者や学識者等に向けてプレゼンテーション



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【拡】ものづくりを支える人材確保支援事業：3,400千円

中播磨地域を支えるものづくり産業の活性化・安定的な発展を図るため、地元企業への認知度向上や、採用力向上の取組み等を行い、**地元中小企業の人材確保を支援**

事業内容

- (1) 高等学校の進路指導担当者と企業との交流会の開催
高等学校の進路指導担当者と地元企業の採用担当者が一堂に会し、生徒への進路指導や企業の採用活動などについて相互理解を深める場を設定し、地元企業への就職を促進
- (2) 中播磨地域の人材確保に向けた取組の実施
 - ① 地元高校生を対象に、管内臨海部のものづくり企業等の魅力を紹介するセミナーを開催
 - 【新】**② 中播磨地域の企業に関心のある大学等に出向き、地場産業企業等の魅力を紹介するアウトリーチ説明会を開催
 - 【新】**③ 県内外の学生を対象に、工場見学や企業研究会を開催



II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【拡】中播磨農業パワーアップ作戦：1,400千円

持続可能な中播磨農業を実現するため、集落営農組織等が省力化等による経営安定を図るために必要なスマート農業技術導入や、肥料高騰対策や環境負荷軽減に向けた、「環境創造型農業（減農薬・減化学肥料栽培等）」や「有機農業（無農薬・無化学肥料栽培）」の面積拡大を支援。

事業内容

(1) スマート農業の推進

土地利用型農業における省力化や効率化による経営安定に向けたスマート農業技術導入を推進するため、スマート農業機械の効果を実験できる「実演会」の開催や、アシスト機能付きトラクタやドローンなど、地域の実情を踏まえたスマート農業機械の導入に向けた調査・研究等を実施



(2) 土づくりの推進

持続的な農業の実現に向け、「環境創造型農業（減農薬・減化学肥料栽培等）」を一層推進するため、化学合成肥料の投入量の低減に向けた緑肥作物の栽培による土づくり技術を活用し、有機農業（無農薬・無化学肥料栽培）の実証ほ場を設置するなど、多様な需要に対応した多角的経営（ハイブリッド経営）モデルの育成を推進



【新】(3) 多様な需要に応える経営モデルの育成

地域で実施される有機農業体験や消費者との交流等、収益性の高い経営モデルを導入し多様な需要に応える農業者を育成するため、消費者や実需者のニーズ把握や、生産者と実需者(消費者)とのマッチング(調整)を支援

II 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

【拡】豊かな海 再生・体験推進事業：3,700千円

地域の主要水産業である二枚貝養殖業の持続可能な生産体制の確立を図るため、マガキやアサリ等の養殖生産における新技術の導入を推進するとともに、カキ養殖で発生したカキ殻等を活用した漁場の底質改善に取り組み、水産資源の増大を図る

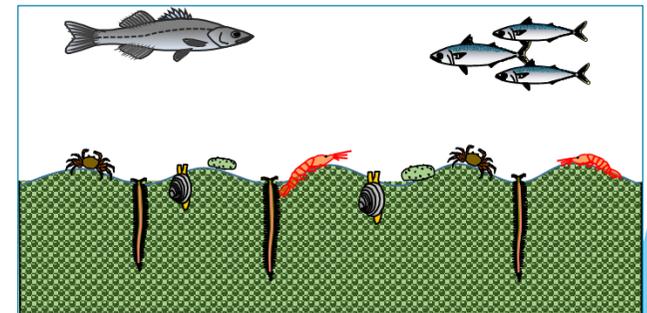
事業内容

(1) 養殖二枚貝生産拡大支援

漁家の有利販売による所得向上を目指し、飲食店などでニーズの高いカキ生産が可能となるシングルシード養殖等の普及促進および、新たな種苗生産・中間育成方法の試験導入を支援

【新】(2) カキ殻を活用した持続可能な漁業生産へ向けた検討

水産資源の回復による持続可能な漁業の実現に不可欠な底質改善を目指し、カキ養殖で発生したカキ殻等を海底に散布することにより、ゴカイなど底生生物の発生を促す実証事業を実施



III ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

【拡】中播磨地域づくり活動応援事業：8,700千円

地域団体が他団体と協働して実施する地域の課題解決につながる取り組みや、団体の活性化のために行う事業等に対する支援

対象事業

(一般枠)

地域の人が地域外の人と交流を図る取組や、地域の魅力・文化を次世代に伝える取組

(特別枠)

【新】(1) ウェルビーイング推進事業（ウェルビーイング枠）

誰一人取り残さない地域社会の実現に向け、多様な主体の地域参加を促進する取組やイベント

(2) 銀の馬車道魅力UP事業（銀馬車枠）

銀の馬車道を題材とした地域づくりへの取組やイベント

(3) 環境配慮推進事業（環境配慮枠）

地域住民・団体による日々の生活での環境配慮・環境保全への取組

(4) 子育て応援事業（子育て枠）

地域独自の子育てに関する取組やイベント

(5) 万博推進事業（万博推進枠）

地域独自のSDGsの取組や大阪・関西万博に関するイベント



IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

【新】中播磨地域 災害時保健医療マップ作成事業：370千円

平時から災害に備えた医療体制を構築するため、管内の医療機関やヘリポート、官公庁などが一目で分かる「災害時保健医療マップ」を更新し、管内病院、行政機関、3師会、看護協会等に配布・掲載

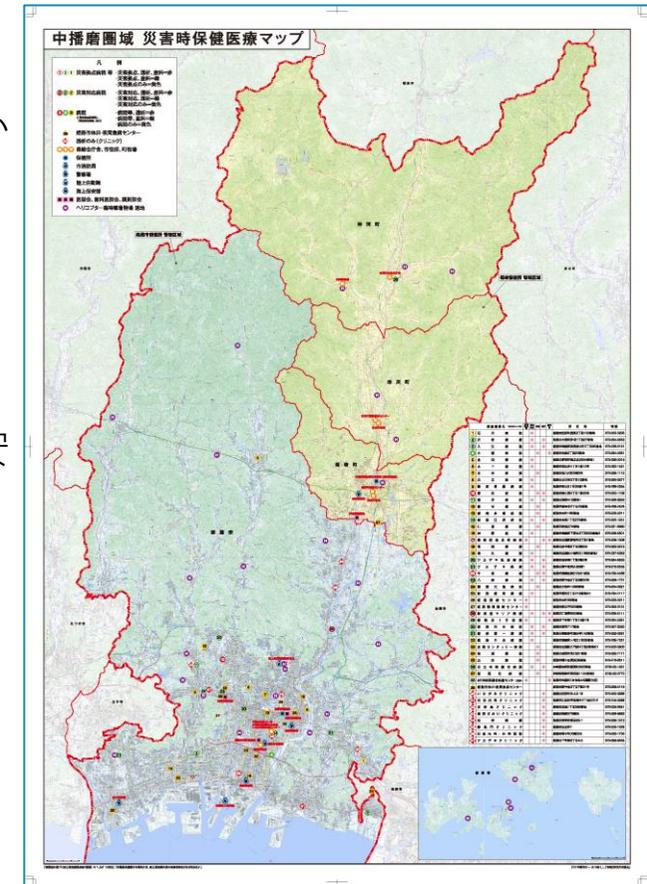
事業内容

令和6年度予定の「中播磨圏域災害救急医療マニュアル」の更新とあわせ、各施設において掲示する「災害時保健医療マップ」を更新・配布し、平時から災害に備えた医療体制を構築

(1) 災害時保健医療マップ概要

- ① 管内の病院(災害拠点病院、災害対応病院、病院)を診療科ごとに表示
- ② ヘリコプター臨時離着陸場、消防局、警察署、陸上自衛隊、海上保安部、3師会(医師会、薬剤師会、歯科医師会)を表示
- ③ 洪水のハザードマップを表示
- ④ 視認性向上のため、文字サイズの拡大

(2) 配布機関 管内病院、行政機関、3師会、看護協会等



IV 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

【新】 県市連携による家島の野生動物被害対策：300千円

家島諸島におけるひょうごフィールドパビリオンの展開等により、今後増加が見込まれる観光客の安全確保にもつなげるため、姫路市と連携し、住民による主体的なイノシシ被害防止対策の取組を支援

事業内容

家島諸島でのイノシシの住民参画による実態調査とその結果に基づく効果的な捕獲手法の指導を実施

- (1) 事業主体 地域の鳥獣害防止対策協議会等
- (2) 対象者 家島諸島の自治会及び住民
- (3) 負担金 300千円（姫路市と同額負担）

（参考）家島諸島における野生イノシシ推定生息数（最大）

- ・家島 400頭
- ・男鹿島 150頭
- ・坊勢島 40頭
- ・西島 150頭

（兵庫県森林動物研究センター調査）





兵庫県